2024年3月 24-06

# 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記の検査項目の報告形式につきまして、日本臨床検査標準協議会にて推奨されております報告表記へ一部内容を変更させて頂きます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承のほど、お願い申し上げます。

謹白

記

### 検査結果の表記変更(⇒詳細は2、3ページを参照)

検査項目コード	検査項目名	総合検査案内 2022-2023 掲載ページ
38234	尿沈渣	74

変更日 2024年4月1日(月)受付分より

次ページに続きます

1



# 検査結果の表記変更 ●

# ● 尿沈渣

新たな表記方法に変更させて頂きます。

### 現行表記との相違点

・赤血球、白血球、扁平上皮細胞、円柱類について、日本臨床検査標準協議会(JCCLS) 尿沈渣検査法 GP1-P4(尿沈渣検査法 2010) に準拠します。

(真菌、トリコモナス、精子、結晶・塩類は現行の表記で準拠しており変更はありません。)

- •「腎上皮細胞」は「尿細管上皮細胞」、「移行上皮細胞」は「尿路上皮細胞」として報告します。
- 成分名がわかりやすいように報告書名称を変更し、「報告書名称と正式項目名一覧」を総合報告書の裏面に記載します。

### 【尿沈渣成績記載法変更内容】

	分類	変更後	変更理由	現行
赤血球 白血球 扁平上皮細胞		<1 1-4 5-9 10-19 20-29 30-49 50-99 ≧100	JCCLS 法 GP1-P4 に 準拠するため	0-4 HPF 5-9 HPF 10-19 HPF 20-29 HPF 2+ HPF 3+ HPF
	円柱類 ※「その他」に記載	個/HPF 1+ 2+ 3+ 4+ 5+		1+ 2+ 3+
尿細管上皮細胞 その他 上皮細胞 (旧腎上皮細胞) 尿路上皮細胞 (旧移行上皮細胞) 円柱上皮細胞 細胞質内封入体細胞 核内封入体細胞		「その他」に 成分名のみを 記載	名称変更に 伴う記載方法の 見直し	1+ 2+ 3+
細菌・粘液糸 真菌 トリコモナス・精子 結晶・塩類 <b>※</b> 「その他」に記載		1+ 2+ 3+		同左

# 【尿沈渣 報告書名称と正式項目名一覧】

報告書名称	正式項目名称
エンチュウc	円柱上皮細胞
カクナイフウニュ	核内封入体細胞
ニョウサイカンc	尿細管上皮細胞
ニョウロc	尿路上皮細胞
フウニュウタイ	細胞質封入体細胞
RBC-CA	赤血球円柱
WBC-CA	白血球円柱
エンルイ CA	塩類・結晶円柱
カリュウ CA	顆粒円柱
シボウ CA	脂肪円柱
ジョウ CA	上皮円柱
ショウシCA	硝子円柱
ロウヨウ CA	ろう様円柱
2.8DHA	*28-DHA 結晶

報告書名称	正式項目名称
CACO2	*炭酸カルシウム結晶
NH3Mg	*リン酸アンモニウム
	マグネシウム結晶
UANH3	*尿酸アンモニウム結晶
コレステロール	*コレステロール結晶
シスチン	*シスチン結晶
シュウサン	シュウ酸塩
ニョウサン	尿酸塩
ビリルビン	*ビリルビン結晶
リンサン	リン酸塩
シンキン	真菌
セイシ	精子
トリコモナス	トリコモナス
ランエンシボウ	*卵円形脂肪体

<sup>\*</sup>の成分においては、「その他」に成分名のみ記載し報告。

# 2024年4月1日受付分以降の総合検査報告書見本 【表面】

	阜市医師会	生 化 学	凝固	Medical As	soc at		阜市医師会		र्का रेक	尿	— Gifu Santar		
	臨床検査センター	포 16 중	沃比巴	J. J. Medical As	500 at		臨床検査も	ンター	血液	DK	– Gifu		
	音センター Gifu Me etien Clininal Tost			植	ŧ .		79 — Gifu Cliptad Te	Medical					様
	受付日/受付No.		0				受付日/受						
	採取日	can年,月—2日。時	- 分 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7		soc et		採取		9年1月	月 日 時 分	- Gifu		
	カルテ No. 氏 名	uitai ASSociation Cili III	Cal Test Ct	根			カルラ 氏	r No. 名	4550 <i>01411</i> 0		seriter		様
	診療科			· 6	1/20		診療	科				4	生
	備考	Center 政与市医助会器员 dical Association Clini	kat Cost Co	病根			借	考	Pr 政章市医员 4880ciatio		- Gifu Denter		棟
醭	項目名	結 果	単位	基準値	soc at	分類			組	果	単位	基準値	) -
_	血糖		mg/dL	73~109		2.2.			WBC		/µL	3300~8600	音に tini
尿	ヘモグロビンA1c	A1c (NGSP)	%	4.9~6.0	er it e		赤血	球 数	RBC		×104/μL	M 435~555 F 386~492	直
蛋	総 蛋 白	TP	g/dL	6.6~8.1	SOC BI	血	血 色	素量	Hb		g/dL	M 13.7~16.8 F 11.6~14.8	itioi ·香口
<u> </u>	アルプミン	ALB (BCPt)	g/dL	4.1~5.1	soc at	液	ヘマトク	リット	Ht		%	M 40.7~50.1 F 35.1~44.4	tio
_	A / G 比			1.3~2.2		-	M C				fL	83.6~98.2	音U
	ALP (IFCC)		U/L	38~113	EGAT DE	般	M C		MCH		pg	27.5~33.2	音に
肝	AST (GOT)		U/L	13~30 M 10~[30]	socat			H C	MCHC		g/dL	31.7~35.3	tioi
	ALT (GPT) y - G T	yGT	U/L U/L	M 10~[30] F 7~[30] M 13~64	soc at		血小細状素				×10½L ‰	15.8~34.8 8~22	tio
	L D (IFCC)		U/L	F 9~32 124~222	BOTE RE		網状赤」好中				% %	38.0~74.0	曹田
	総ピリルピン	T-Bil	mg/dL	0.4~[1.2]	500 dt 89/7 86			核球			% %	0.5~6.5	TIOI 音 C
臓	直接ビリルビン		mg/dL	0.0~0.4	soc at			核球			%	38.0~74.0	rtior
		ChE	U/L	M 240~486 F 201~421	EAX EE SOO AT			パ球			%	16.5~49.5	音し tio
	中性脂肪	TG	mg/dL	M 40~[149] F 30~[149]	era e	血	単	球	Mono		%	2.0~10.0	酒に
指	総コレステロール	T-cho	mg/dL	142~248	500 at		好 酸	球	Eosino		%	0.0~8.5	itioi 齊力
98	HDLコレステロール	HDL-c	mg/dL	M [40]~90 F [40]~103	soc at	液	好 塩	基球	Baso		%	0.0~2.5	tio
		LDL-c	mg/dL	<i>65</i> ~[139]			その	他 1					·首ti
質	nonHDLコレステロール		mg/dL	裏面参照	80 T 8 B	像	その						音に
	LDL-c/HDL-c比	LDL/HDL (TOHOHDC)		裏面参照	soc at		その	他 3					tion
-	動脈硬化指数	/HOL	ma (dl	裏面参照	soc at	П	そのその						L
腎	尿 素 窒 素 クレアチニン	UN(BUN)	mg/dL mg/dL	8.0~20.0 M 0.65~1.07 F 0.46~0.79	EFA CE	Н	赤 芽		EBL				
臓	e - G F R		III87 UL			分類	項目			果	単位	基準値	<b></b>
	ナトリウム		mmol/L	138~145	soc at		比		比重			1.005~1.030	tior
E	クロール	CI	mmol/L	101~108	500 at		Р	Н	pН			4.5~7.5	自 itior
解	カリウム	K	mmol/L	<i>3.6</i> ~[5.4]	en er er e	_	蛋白	定 性	蛋白			(-)	音も
ij	カルシウム	Ca	mg/dL	8.8~10.1	SOC ST	尿	糖 定	性	糖			(-)	ltior 音で
	無機リン	IP	mg/dL	2.7~4.6	500 BT	_	ウロビリ,	ノーゲン	ウロビリ			(±)	itior
			U/L	M 59~248 F 41~153			潜血		潜血			(-)	音 E
そ	アミラーゼ		U/L	44~132 M 3.7~[7.0]	88 A 8 B	般	ピリル		ヒリルピン			(-)	酒を
Ø	尿 酸	UA	mg/dL	M 3.7~[7.0] F 2.6~[7.0]	socat		ケト		ケトン体			(-)	itior
他	鉄 TIBC	Fe TIBC	μg/dL μg/dL	40~188 M 253~365 F 246~410	soc at		五 硝		白血球亜硝酸			(-)	itior
		UIBC	μg/dL μg/dL	F 246~410 M 170~250 F 180~270	EN/AT RE		赤血				/HPF		音に
炎	C R P		mg/dL	F 180~270 0.14以下	ESTATE						/HPF		で直を
症	R F 定量	RF	IU/mL	15以下	socat		扁平				/HPF		tior
兇疫	C     R     P       R     F     定量       抗ストレプトリジン 0	ASO	IU/mL	0~239	500 71	尿							tion
	プロトロンビン時間	PT秒	秒	9.8~12.1	超床 定		ж	菌					音に
	プロトロンピン%		%	70.0~130.0	500 at	沈	その						itior 语言t
古				0.90~1.13	soc at	渣	その						itior
	APTT		秒	24.0~34.0	18/3. PE 5000 11		その						直を t/or
査	フィブリノゲン	Fib	mg/dL	200~400	即床 電腦		その						_
_	/ > .    _	#0 # M	loot test o		soc at	$\Box$	その			a Clinical Torri		IA view refer PM view	tior
גר	ソトは別紙参照	報告 H	# 10 m +- 1 / / / /	検査責任者 5の対応は共生日本2番98年		ر اـ	メントは別	」批参照	報告 日		- 0101	検査責任者	K GEO
		dical Association Clin.		の斜字は共用基準範囲 は臨床判断値です。	D.				Associatio			師の斜字は共用基準 は臨床判断値です。	B## .
		Center 故里市医師会職员 dical Association Clin	K候員センター Ical Test Ce		SOC AL 題床 食品				의 放星市送8 Associatio		– Gifu Center		
		Center 授量市医肺会酶8	末検査 センター		500 at				Pr 政阜市医局		- GIFU		

#### 2024年4月1日受付分以降の総合検査報告書見本 【裏面】

項目名	血液一般・血液像
白血球数	血液疾患、白血病を疑う時や治療の効果の判定、感染症、腫 瘍の有無の推定をします。
赤血球数	貧血など血液疾患や感染、炎症、腫瘍などを疑う場合の診断 や経過観察をします。
血色素量 Hb ヘモグロビン	赤血球の中にある鉄分を含む蛋白質で、赤血球の赤い色素の 事。肺からの酸素を全身に供給。多血症や貧血をみます。
ヘマトクリット Ht	血球中に含まれる赤血球の割合をあらわし、貧血の分類の指標となります。
MCV MCH MCHC	それぞれ赤血球、血色素、ヘマトクリットから算出され、各種貧血の分類の指標となります。
血小板数	出血を止めるための重要な働きをします。数や機能の異常は 出血や血栓を来します。
血液像	白血球(好中球、リンパ球、単球、好酸球、好塩基球)の割合 を表し、疾患に応じてその割合が変化します。

項目名	尿一般・尿沈渣
尿蛋白定性	健常人でも少量の蛋白を含んでいますが、糸球体や尿路に障害が起こると尿中にタンパク質が漏れ出てきます。
糖定性	健常人でも少量の糖を含んでいますが、糖尿病などで血糖値 が上昇すると尿中に糖が出てきます。
ウロビリ ノーゲン	ビリルビンが変化したもので、健常人でも一定量排出され、 (±)が正常です。急性肝炎の早期発見と経過観察に重要です。
潜血反応	尿に血液が混じっているかどうかを調べます。腎臓や尿管、 膀胱といった尿路系に異常がある場合に陽性となります。
ピリルピン	健常人はピリルピンが尿中に出ることはありませんが、肝臓 や胆道の病気になると尿中に排泄され、陽性となります。
ケトン体	健常者の尿ではケトン体は検出されませんが糖尿病や絶食が 続くと過剰に生産され陽性となります。
白血球	腎・尿路系の感染症や尿路結石などの炎症性病変の診断の指標となります。
亜硝酸塩	尿中に多くの細菌が存在すると陽性になります。腎臓、尿管、 膀胱、尿道などの尿路系の細菌感染を調べます。
尿沈渣	尿中の有形成分を顕微鏡で観察することで、腎臓や尿路系の 病気の種類や部位を推測します。

## 追加

#### 【尿沈渣・正式項目名称】

【冰沉道:止	式填日名称】			
報告書名称	正式項目名称	l	報告書名称	正式項目名称
28DHA	2.8-DHA結晶	П	シュウサン	シュウ酸塩
CACO2	炭酸カルシウム結晶	П	ジョウCA	上皮円柱
NH3MG	リン酸アンモニウム		ショウシCA	硝子円柱
INDSINIO	マグネシウム結晶	П	シンキン	真菌
RBC-CA	赤血球円柱	П	セイシ	精子
UANH3	尿酸アンモニウム結晶	П	トリコモナス	トリコモナス
WBC-CA	白血球円柱	П	ニョウサイカンc	尿細管上皮細胞
エンチュウc	円柱上皮細胞	П	ニョウサン	尿酸塩
エンルイCA	塩類·結晶円柱	П	ニョウロc	尿路上皮細胞
カクナイフウニュ	核内封入体細胞	П	ビリルビン	ビリルビン結晶
カリュウCA	顆粒円柱	П	フウニュウタイ	細胞質内封入体細胞
コレステロール	コレステロール結晶	П	ランエンシボウ	卵円形脂肪体
シスチン	シスチン結晶	П	リンサン	リン酸塩
シボウCA	脂肪円柱	П	ロウヨウCA	ろう様円柱

#### 【e-GFR(糸球体濾過量)】

☆年齢、性別、血清クレアチニン値を用いて腎臓の働き(e-GFR)を算出します。

推算GFR値 mL/min/1.73m²	≧90	60~89	30~59	15~29	<15
検査値のみかた	正常	GFR 軽度低下	GFR 中等度低下	G F R 高度低下	腎不全 透析期

詳細は「慢性腎臓病 CKD のステージと診療計画」を参照して下さい。

項目名	検査の目的・検査値のみかた
血糖	血中のブドウ糖のことを言います。食後の経過時間によって 数値が変わります。糖尿病発見のための検査で、疑いがあれ ば糖負荷試験やヘモグロビンA1c等の検査を行います。
へモグロビン A1c HbA1c	$1\sim 2$ ケ月前の平均した血糖の状態をみるのに適しています。 NGSP (国際標準値) での報告です。
総蛋白	膠質浸透圧の維持や生体の防御機能に関与しています。健康、 栄養状態の指標となります。
アルブミン ALB	膠質浸透圧の維持や血中の様々な物質の運搬をします。栄養 状態の指標となります。
A/G 比	総蛋白との組み合わせで、アルブミンの減少やグロブリンの 増減から生体の異常をみます。
ALP	肝臓胆道の疾患や骨疾患、悪性腫瘍などをみます。
AST ALT	ASTは心・肝・骨格筋に、ALTは肝に多く含まれます。血中の濃度の増加から臓器の障害をみます。
γ-GT	肝臓、胆道系疾患をみます。アルコール、薬物などの肝臓へ の負担を早期に現します。
LD	特に肝臓や骨格筋に多く含まれます。血中の濃度の増加から 障害をみます。
総ビリルビン T-Bil	直接ビリルビンと間接ビリルビンの和を言います。 黄疸があるときには直接ビリルビンとともに検査します。
直接ビリルビン D-Bil	総ピリルピンとの関係から肝臓疾患等の診断や黄疸の鑑別を します。
コリンエステラーゼ ChE	肝臓で作られる酵素で、全身状態の把握や肝機能をみます。
中性脂肪	動脈硬化の危険因子です。蛋白代謝や酵素の異常を来す疾患 や糖、脂質代謝の異常をみます。
総コレステロール T-cho	虚血性心疾患や脳血管障害など、動脈硬化性疾患の危険因子 の状態をみます。
HDL-c HDLコレステロール	動脈硬化の予防に必要なコレステロールです。善玉コレステロールと呼ばれます。
LDL-c LDL JVX70-JV	動脈硬化症の原因になるコレステロールです。悪玉コレステロールと呼ばれます。
nonHDL-c	nonHDL-c は、計算式(総コレステロール — HDL-c)にて 求められ、動脈硬化のリスクを総合的に評価します。 基準値 150mg/dL未満
LDL-cHDL-c比	動脈硬化の進展抑制・退縮の目標値として使われます。 冠動脈疾患の発症予防では 2.0 以下、冠動脈疾患がある場合 は 1.5 以下を目指すとされます。
動脈硬化指数	動脈硬化の起こりやすさを表現し、計算式より求めます。基準値は4.0以下とされ、数値が大きいほど動脈硬化になりやすいといえます。 計算式 (T-cho — HDL-c) / HDL-c
尿素窒素	クレアチニンとともに腎臓の状態、機能をみます。
クレアチニン	尿素窒素とともに腎臓の状態、機能をみます。
ナトリウム Na クロール CI カリウム K	水分代謝、浸透圧などを調節して、身体の細胞の代謝や恒常 性を維持しています。
カルシウム Ca	心臓の収縮、神経の興奮、意識の維持、各種ホルモンの分泌 など生命活動に重要な役割を持っています。
無機リン IP	カルシウムとともに内分泌、骨代謝の異常をみます。
СК	筋疾患、心筋梗塞を中心とした疾患をみます。
アミラーゼ AMY	主にすい臓の疾患をみます。そのほかに肝胆道や腫液腺疾患 もみます。腎障害でも増加します。
尿酸	血中の濃度が高くなると手足の関節腔や組織に沈着し、痛風 となります。
鉄 Fe	血色素の合成に利用されます。貧血の鑑別や肝疾患をみます。
TIBC	鉄とUIBCの和です。貧血や各種の鉄代謝異常をみます。
UIBC	鉄と組み合わせて検査をし、貧血などの病態をみます。
CRP	炎症の状態をみる検査です。治ると早期に低値になるため、 病気の経過観察に役立ちます。
RF 定量	慢性関節リウマチなどの膠原病をみます。
拡いがりり ASO	溶血性連鎖球菌の感染に関連する疾患をみます。
,,,,,,	2024.3.130,000